

宮城県美術館コレクションから

# 佐藤忠良展

移動美術館



《帽子・夏》1972 ブロンズ

# 10.19<sup>土</sup> ▶ 12.15<sup>日</sup>

▼HPはこちら



## しばたの郷土館

9:00~16:30 **入場無料**

休館日：月曜日 ※月曜が祝日の場合は翌日休館

【主催】しばたの郷土館、宮城県美術館

【問合せ】〒989-1603 柴田町船岡西 1-6-26 TEL 0224-55-0707

【ギャラリー・トーク】**予約不要** **参加無料**

《日時》10.19<sup>土</sup> 10:00~10:30

11. 3<sup>土</sup> 13:00~13:30

《講師》赤間和美氏（宮城県美術館 学芸員）

《場所》しばたの郷土館 ホワイエ・企画展示室

【記念講演会】**予約不要** **参加無料**

宮城ゆかりの彫刻家 - 佐藤忠良と小室達 -

《日時》10.19<sup>土</sup> 13:00~14:00

《講師》赤間和美氏（宮城県美術館 学芸員）

《場所》しばたの郷土館 ホワイエ

佐藤忠良（一九二二・二〇一一）は、宮城黒川郡に生まれ、幼少期を北海道で過ごししました。中学校卒業後に、画家を志して上京し、ロダンやその弟子達の彫刻に魅せられ、東京美術学校（現・東京藝術大学）彫刻科に入学します。一九三九（昭和14）年に、若くして新制作派協会（現・新制作協会）の彫刻部創設に参加しましたが、一九四四（昭和19）年には戦地へ赴き、シベリア抑留を経験します。復員後は一貫して具象彫刻の道を歩み、戦後の日本彫刻史に大きな足跡を残しました。

本展覧会は、宮城県美術館の所蔵作品を移動美術館として当館で公開するものです。

「群馬の人」、「帽子・夏」など佐藤忠良の代表作をはじめ、子どもたちへの温かなまなざしを感じられる彫刻作品、今も多くの人に愛される「おきなかぶ」といった絵本の仕事を紹介します。



《ポタン（大）》  
1967-69 ブロンズ



《群馬の人》  
1952 ブロンズ

文化の日 参加体験プログラム  
11月3日（日・祝）

オープンアトリエ  
「だれでも創作体験」

【時間】午前10時00分から午後3時30分まで

【対象】どなたでも

【場所】体験学習室

【内容】だれでも自由に、お絵描きや木工に取り組みます



キッズ・プログラム  
「シルエントクイズ&紙製スタンドをつくらう」

【時間】午前10時00分から午前11時30分まで

【対象】概ね10歳以下の子どもとそのご家族

【場所】体験学習室

【内容】シルエットを手掛かりに作品をさがして、彫刻作品をモチーフにした紙製スタンドをつくります



ワークショップ  
「ポーズをまねよう！〜つくってみよう！〜」

【時間】午後2時00分から午後3時30分まで

【対象】16歳以上【場所】体験学習室

【内容】彫刻作品のポーズをまねたり、新聞紙とクラフトテープで彫刻作品をつくります

おはなしの部屋  
11月3日（日・祝）

【時間】午前11時00分から午前11時30分まで  
午後2時30分から午後3時00分まで

【対象】どなたでも

【場所】研修室

【内容】図書館司書が「おきなかぶ」をはじめ佐藤忠良などの本を読み聞かせします



おきなかぶフォトスポット  
会期中いつでも

【内容】来場記念に忠良の絵本の世界で写真をとろう！



※トラストイテ・内田朝子版画・佐藤忠良画「おきなかぶ」(福音館書店)の原画を使用

いずれも参加無料、予約不要  
時間内いつでも参加できます

※混雑状況によりお待ちいただく場合があります

期間：10月19日(土)～12月15日(日) 入館無料

場所：しばたの郷土館 ホワイエ・企画展示室

開館時間：午前9時00分～午後4時30分

休館日：月曜日 ※月曜が祝日の場合は翌日休館

主催：しばたの郷土館・宮城県美術館

問合せ：0224-55-0707

